



# 東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京コミュニティーセンター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102

## ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利に伴う

## ワイズの信条

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにY M C Aに尽くそう
1. 世界的視野をもって国際親善を図ろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

## ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてY M C Aの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す
6. この協会の国際・地域・区の事業を支援する。

## 【2022～2023主題】

### 国際会長 Ulrik Lauridsen (Denmark)

主題：“Let Your Light Shine” 輝かそう、あなたの光を」

スローガン：“ Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation”

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

### アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen (Taiwan)

主題：“Elegantly Change with New Era” 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

スローガン：“Doing It Right Now” 「今すぐ実行を」

### 東日本区理事 佐藤 重良 (甲府21)

主題：“Let's act now for the future” 「未来に向けて今すぐ行動しよう」

スローガン：“Do something for someone and have an enjoyable club life for yourself!”

「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」

### あずさ部長 後藤 明久 (富士五湖)

部長主題：『ワイズへの参加と交流を楽しもう』

副主題：とにかく参加しよう、リアルとズームで行動し発信しよう

### 東京武蔵野多摩会長 中村 吉孝

会長主題：「未来に向けて、まずは会員増強から」

THE Y'S MEN'S CLUB  
TOKYO  
MUSASHINO TAMA



東京武蔵野多摩  
CHARTERED 1963

2023年  
3月の聖句

雲が現れて彼らを覆い、雲の中から声がした。  
「これは私の愛する子。これに聞け。」

マルコによる福音書 9章 7節

## 3月例会の予定

強調月間：CS、Green Project、ワイズネット

日時：3月8日(水) 19:00～20:40

会場：西東京センターおよびZoom

〈プログラム〉

司会：小林 (会場準備：中村)

\* 食事

\* 開会挨拶、点鐘：中村会長

\* 聖句朗読・説明：江夏

\* ゲスト、ビジター、メンバー紹介

\* 卓話 次期理事 山田 公平氏 宇都宮クラブ  
「次期理事方針の紹介」

\* 連絡、報告、ハッピー・バースデー、にこにこ

\* 閉会挨拶、点鐘：中村会長

## 2月例会報告

出席者	9名
在籍者	9名
メーキャップ	0名
出席率	100%
ゲスト (リーダー)	1名
ビジター	0名
メネット・コメント	1名

## \* 3月のハッピー・バースデー

山口さん (28日)

麻生さん (26日)

## ファンド関係

	2月度	累計
にこにこ		
にこにこ	4,500	27,300
2次会にこにこ	0	2,203
メルカリ	975	8,877

## I B C

Tsim Sha Tsui Y's Men's Club (香港)

Seoul Han Yang Club (韓国)

## D B C

神戸学園都市ワイズメンズクラブ



ワイズメンズクラブ紹介ページ



東京武蔵野多摩クラブWEBページ



Facebookページ

## 【2022-23 クラブ役員】

会長 中村 吉孝  
副会長 小林 文彦  
書記 山口 直樹  
会計 宮内 友弥

## クラブ40周年を迎えて

伊佐 節子

1983年3月東京多摩クラブがチャーターされ、今年で40周年を迎えた。親クラブの東京クラブの上妻さんが中心になり、多摩地域の立川に出来た立川YMCAを中心にしてワイズクラブを新設する働きが持ち上がった。立川YMCAに関わる運営委員、友人、知人にお知らせの通知が配布され、準備が進められた。会場は、Yに近い喫茶店が主だった。立川YMCAが立川存続中、Yの事務所が市内で4回移転した。やむを得ない事情があつての事だと思つたが、立川にYMCAが根付いていないのは、残念なことだつたと今でも思っている。国立においても同様な問題が起きている。

どうすれば良いのか？明答はない。YMCAに連なるワイズも会員が減り、高齢化が進み、若人の参入が難しい状態である。地域に必要なサービス、活動、貢献、が見直され、共感を呼ぶ新たな活動をどう展開するか、過去の模倣でなく、正確な現状に即して検討し、計画することが大切だと思ふ。40年の間には、色々なことがあつた。少人数で危ない橋を渡り、会員増強を常に願つた年月であつた。しかし、少数でも理事を3名を輩出し、IBC、DBC、にも恵まれ少数でも有能な会員に恵まれ今日に至っている。コロナ騒動で、例会の集まりが制限され、ZOOM例会へと移行して、否が応でもアナログからデジタルの世界に突入している。国内、国外の事務的な会議が、宿泊、交通費をかけずZoomで行われ、プリテンもメールで送信され、経費節減になっている。

会費は安く、楽しい例会でなくては、若者は集まってくない。85歳になり、フレイル状態でZoomの例会に参加していますが、ワイズの例会で得た40年の種々の思い出は、やっぱり楽しかったです。有難う！感謝！

### 2月例会報告

山口直樹

2月15日（水）19:00～20:30

出席者：（会場参加）中村、板村、小林、宮内、渡辺、山口、出沼（オンライン参加）伊佐、江夏  
ゲスト：堀清貴氏（スピーカー）、（オンライン参加）中村メネット

本日の卓話は、中村会長の北海道YMCAリーダー仲間、現在三鷹で歯科を開業されている堀清貴さん。北海道大学歯学部で勉強され2009年より地元の三鷹で堀歯科クリニックを開業されている。歯の話もあつたが、三鷹の地域での活動も活発にされており、そちらの話も興味深く伺つた。

歯科医としてのモットーは、「信頼・感謝・喜び・安心」

訪問診療もやられており、三鷹市の住宅街で地域に密着した歯科医院との印象を受けた。今は母校の中学校の学校医もされており、感慨深いものがあるということ。

まず、地域での様々な活動の様子もうかがつた。地元の商工会、国際交流協会、青年会議所など大変活発に地域での活動をされている。「三鷹まちゼミ」という地域の交流と活性化を図るプログラムでは、堀歯科医院は歯の型を取る材料を使って、自分の指の型を取ったり様々なものを作る内容。参加した子供たちが、大変興味深そうにまた楽し

そうにかかわっている姿も見ることができた。まるで、YMCAで工作のプログラムにメンバーが参加しているような笑顔であつた。ちょっと怖い存在の歯医者さんが大変身近に思えた子も多かつたのではないだろうか。また、このプログラムは地元への愛着や職業の理解などを深めることができ、他の地域でも大変参考になると思つた。また、国際交流の団体では、国際理解や留学生との交流プログラムなど、まさにYMCAが行おうとしている内容を地域で実践されている姿をうかがえた。

歯の話では、健康にとって歯の大切さをオーラルフレイルの考えを説明してもらつた。食事や定期的な健診などで維持していくことの大切さも聞かせてもらえた。又、社会参加や運動なども含め、改めて健康を意識していくことを教えてもらえた。メンバーからは自分の困りごとなどの質問が多くあり、歯の問題が身近な問題であることを改めて認識した。

それにしても、北海道YMCAの元リーダーの方々が、様々な分野で活躍されている姿を見ることができ、感謝である。YMCAがリーダーを育ててきたことの証明でもあるのかと勝手に感じた時間であつた。

近々、在京の元北海道YMCAリーダーたちの集まりがありそうである。

第3回東西日本区交流会(1日目)

中村吉孝

日時:2023年2月4日(土)15:15~21:00

5日(日)08:00~13:00

場所:ANAクラウンプラザホテル神戸、神戸YMCA

主催:東西日本区

参加者:約430名

当クラブ参加者:中村、板村、板村メネット 計3名

私は東西交流会の1日目に参加しました。初日 開会前には、初の試みとして奉仕活動団体フォーラムが開催され、ロータリークラブやライオンズクラブの皆さんとの意見交換が交わされました。各団体の共通の問題として、メンバーの高齢化とメンバー数の減少が挙げられたことが印象的です。



奉仕活動団体フォーラム

また、開会式後には交流会実行委員会のご尽力により、多数のプログラムが催され、特に「ラオスにYMCAを！有志の会」のアピールでは、仏教国であるラオスにYMCAを設立するという大胆な活動が紹介され、参加者一同、パワーをいただきました。



開会式



ラオスにYMCAを

懇親会では、DBCの神戸学園都市クラブの杉本会長、田辺さん、柴田さんにリアルでは初めてお会いするこ

とができ、懇親会後には西日本区の他クラブの皆さまもお声がけいただき、深夜までカラオケを楽しみました。

5月にはZoomでの合同例会もお約束し、大変実り多い交流会となったと思います。



懇親会

第3回東西日本区交流会(2日目)

板村 哲也

東西日本区交流会はこれまで、2005年、2017年に開催されており、今回は3回目で、ワイズメンズクラブ国際協会創立100周年と東西日本区創立25周年の祝賀を兼ねて開催されました。また、大会の前後に関連事業として、奉仕4団体によるフォーラムと理事懇談会が開催されました。

私は前日(2月3日)から会場で準備を行い2月5日は分科会②と理事懇談会まで参加しました。交流会2日目(2月5日)の状況につき時系列で下記の通り報告いたします。(1日目は中村会長より報告)

<2日目>

早天礼拝

時間:08:00~08:50

場所:神戸YMCAチャペル

説教:西村清牧師(名古屋)

司会:福永君二(米子)

奏楽:和田早苗(大阪なかのしま)

献金感謝:福田宏子(宝塚)

分科会

①「ぶら神戸」(神戸市内観光)

時間:09:00~10:50

場所:神戸市内

リーダー:中道京子(神戸)

コース:下記の4コースを観光

北野異人館めぐり

旧居留地めぐり

世界の宗教寺院めぐり

竹中大道具館



②「Y's Song Fest 一緒に歌いましょう」

時間：09:30～10:50

場所：神戸YMCAチャペル

司会：吉田由美(大阪なかのしま)

出演：第1部 高丸ホットシスターズ 6曲

第2部 Backwoods Mountaineers 7曲

第3部 Let's Sing Together! 3曲

軽妙なトークと演奏で楽しいひと時であったという間に時間が過ぎました。第3部ではワイズメンズクラブ国際協会100周年を記念してアジア太平洋地域が進めている記念事業3つのうちのひとつであるSong Festプロジェクトに西日本区のワイズメン3人が応募したオリジナルソング3曲(「鳥のように」、「君へ」、「いつもそばに」)が演奏されました。これらの曲はプロジェクトで編集のSong Bookに掲載されます。



③「語ろうワイズの未来」

時間：09:30～11:00

場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

司会：田上正西日本区理事

佐藤重良東日本区理事

パネリスト：牧野篤文(京都トップス)、丹吾礼(大阪土佐堀)、伊藤眞太郎(八代)、山本剛史郎(川越)、深尾香子(東京多摩みなみ)、佐藤節子(厚木)

内容：これまでのワイズの良かったところ、足りなかったところ、これからのワイズについて、忌憚のないディスカッションが行われました。



Y's x SDGs Youth Action 2022 報告

ワイズ/YMCAパートナーシップ委員会の主導の下、東西日本区で今年度実施中のユースのCS事業で、全10チームの内3チームの報告が下記の通り行われました。

時間：11:15～11:55

場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

司会：有田征彦(横浜とつか)・相磯優子(沼津)

概要説明：山田公平(宇都宮)

参加チーム(会場出席者数)と取組テーマ：

①山梨ユースリーダー(1名)

やまなしアクション! 2022

②富士宮高校会議所(2名)

ニジマスの残渣と朝霧牛からの牛糞による堆肥の有効活用の可能性について

③滋賀YMCA(1名)

風の谷ハニーワールド



DBC締結式、IBC締結(予定)報告

時間：12:05～12:40

場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

司会：小田哲也(西日本区国際・交流事業主任)

①DBC締結式：

京都トップス、大阪茨木

祝辞：田上正(西日本区理事)

②ヘキサゴンDBC締結式：

締結クラブ：千葉ウエスト、東京西、京都ウエスト、

大阪西、神戸西、熊本にし(西連合ヘキサゴン)

祝辞：佐藤重良(東日本区理事)

③IBC締結報告

経緯説明：田尻忠邦(大阪)

締結クラブ：大阪クラブ\*トレドセントラルクラブ(USA)

締結予定：ワイズ100周年祝賀会(3月、台北)



閉会式

時間：12:45～12:55

場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

献金贈呈：田口努(日本YMCA同盟総主事)、古田裕和

10万円が日本YMCA同盟献金された。

謝辞：古田裕和(第3回東西日本区交流会実行委員長)

閉会祈祷：清藤城宏(東日本区書記)

YMCAの歌：全員

閉会点鐘：佐藤重良(東日本区理事)

解散

## 厄除け評議会に参加して

山口 直樹

先日2月11日(土)に甲府で開催されたあずさ部第二回厄除け評議会に参加した。今年度は部大会も含めリアルで開催されており、対面での交流の良さを感じた。

前日に大雪が降り、甲府もまだたくさん雪が残っており会場までは皆足元注意で集まった。次期の役員の承認などが評議会で行われた後、卓話として「チャンテイといずみのいのちの響きに乗せて」が内藤いづみ氏と友人のチャンテイ氏(シンガーソングライター)の話と歌の時間があつた。

内藤さんは甲府クラブのピーターワイズのメネットで、在宅ホスピス医。配っていただいた「いい塩梅ノート」。思いを書き留めておくためのノートでいわゆるエンディングノートとは一味違うものであつた。いい塩梅という言葉は、患者さんが残してくれたものとのこと。塩梅には、自分も相手も責めないし優しい許しののりしろがあるとのこと。味わっていくと全くその通りの感触を得る。今からの未来をまっすぐに見つめるためのものとのこと。これから始まる時間をいかに良い具合に過ごしていくかが見つけることができた時間であつた。

合間合間に素晴らしいチャンテイさんの歌声が会場の雰囲気素晴らしいものにしてくれた。甲府の皆さんに感謝。

東京武蔵野多摩の参加は、中村、板村、小林、宮内、山口の5名であつた。

## <東京YMCA便り>

出沼 一弥

### ▼第17回子育て講演会「いまどきの子育てで大切なこと～幸せ子育てのコツ」

1月28日オンラインで開催され、講師の大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部教授)にお話しを伺った。子育て中の保護者を中心に約200名が参加し好評だった。子育て講演会実行委員会(会員有志)が企画・運営を担い、25の企業・団体より協賛をいただいた。

### ▼いじめのない世界を目指すキャンペーン「ピンクシャツデー」

今年は2月22日に設定され、全国のYMCAで様々な取り組みがあつた。東京YMCAでは高等学院でワークショップを企画した他、各部署で教職員や園児・学生たちがピンク色の服を着るなどアピールをした。

### ▼今後の予定

○3月11日(土)「東日本大震災記念講演会」

会場：東陽町センター(オンライン参加可)

講師：木島上氏(インターサブ・ホスピタリティ開発事務所代表取締役)

○3月11日「libyチャリティーコンサート」

会場：在日本韓国YMCAスペースY

出演：越智光輝さんと愉快的仲間たち/三菱商事コーラス同好会

○5月27日「第20回会員大会」

会場：山手センター(予定)

## 今月および今後の行事予定

3月4-5日	次期クラブ会・部役員ワークショップ
3月8日(水) 19:00~	3月例会 山田公平次期理事
3月22日(水) 19:00~	3月第二例会(Zoom開催)
4月12日(水) 19:00~	4月例会 調布市役所 木村氏
4月26日(水) 19:00~	4月第2例会(Zoom開催)
5月 日時未定	DBC合同例会(Zoom開催)
5月13日(土)	第3回評議会(松本)
5月24日(水) 19:00~	5月第2例会(Zoom開催)
6月3-4日	東日本区大会(甲府)
6月14日(水) 19:00~	クラブ総会
6月28日(水) 19:00~	5月第2例会(Zoom開催)

## メルカリ報告

2023/2/07 ¥645

2023/2/18 ¥330